

学校再編、土佐、大豊町を視察

大野敏光教育長 行政報告

卒業式

3月15日全中学校、20日から23日小学校。小学校は45人卒業で24人が入学を予定、総数220人の見込、中学校は33人卒業で40人の入学予定、総数は131人の見込み。長者小学校の5・6年生が複式学級の見込。

耐震対策

別府小学校の体育館改築は1月末に完成、体育館機能に加え、地域防災の拠点施設となる。

学校再編

検討委員会は昨年12月に発足、2月8日の第二回委員会は、土佐、大豊町を研修。

外国語活動

昨年8月に2人の外国語指導助手が交代し、小、中学校で推進、23年度から小学校の学習指導要領に盛り込まれ準備のなか、ケイティー氏が家庭の事

情で帰国、3月15日に契約を解除し新しい指導助手を迎える。8月まで支障のないよう取り組む。

教育の振興

学力の向上、生きる力を育む教育活動に県教育版地域アクションプランを推進する。

学力学習状況調査

本町の児童生徒は全体に「読解力」が課題で、教員の資質向上に校内研修を活性化と共に、保・小・中の連続性。学校、地域、家庭の連続推進を更に行う。

家庭環境などの悩みで子育てに不安の保護者に対し支援を行い、接する保育士や職員の資質の向上に取り組む。

住民生活に光を注ぐ

交付金事業を活用し、学校、公民館へ図書整備を進め地域ぐるみで本に親しむ読書環境を整え、読書習慣作りを進める。

教育資源

本町の貴重な植物や自然環境、伝統文化を教育

資源とし有効活用の仕組み作り、保存を進める。町の良さを活かし、科

学的な視点で学び楽しめる定期的生涯学習イベントに取り組む。



池川神楽

安居神楽

菜野川神楽

中学生の舞

意見書

中山間地域の一次産業衰退と獣害対策を求める意見書

我が国は戦後の工業化・貿易優先の国策による高度経済成長が昭和40年代（1965年）から顕著になり、その代償として農林産物も次々に自由化されて、減反政策が始まり、国民の主食であり国土（地球）環境保全と国の安全保障とも不可分の米まで、大量に輸入されるようになって、農山村の過疎高齢化とともに、日本を支えてきた「むら」故郷は衰退して崩壊が進み、中山間地域は荒廃から消滅に至る集落が続出して、イノシシやシカ等の獣害に拍車がかかる悪循環が進みつつある。

従って、広大な森林を抱える当町としては、下記について国の一次産業Ⅱ農林政策の抜本的転換を強く要望する。

本町は、深刻な猪・鹿などの食害防止のためにも、また緑の砂漠化している森林を宝の資源として、間伐・建材・木工・バイオマスエネルギーなどの産業化をすすめて、経済や雇用の創出を図る。



お詫びと訂正

第22号の写真説明、1ページの「庭園」を「碑」に、17ページの「第一回検討委員会」を「特別委員会」に、5ページ三段目文中「439」を「494」と誤記していました。



池川中全校神楽

日 記 帳

23年

1月2日

成人式

12日

議会だより特別委員会

19日

議会だより特別委員会

23日

消防出初式

27日

第1回臨時議会

2月22日

高知県議会議長会第62回定期総会（高知市）

高知県町村長・町村議会議長大

会（高知市）

28日

まちづくり10年構想特別委員会

3月1日

議会運営委員会

3日

仁淀高校卒業式

6日

佐川高校卒業式

8月10日

広域議会

15日

仁淀高校閉校式

15日

第2回定例会

15日

全員協議会

15日

総務教育民生、産業建設合同常任委員会

15日

議会だより特別委員会

15日

村内3中学卒業式

17日

全員協議会

19日

池川自然学園卒業式

20日

大崎小、池川小卒業式

21日

名野川小卒業式

23日

別府小、長者小卒業式

26日

名野川保育所卒園式・休園式

31日

吾川郡町村議会議長会総会

コラム



ありがとう

僕は、この池川で育ち、こんな素晴らしい友達に出会えて本当に良かったです。

人達。そして、何よりもここまで元気に育ててくれた家族に心から感謝しています。

僕は義務教育を終え、高校という新たな扉を開けようとしています。また、無茶を言ったり迷惑をかけたりますかもしれないですが、どうか温かい目で見守って下さい。

今まで、ありがとうございました。そして、これからもよろしく。

のどかで平和な池川、いつも元気にあ

いさつしてくれた友人、先生方、近所の

鈴木 群

このたびの東北地方太平洋沖地震におきまして、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りし、また甚大な被害に遭われました皆さま方には心よりお見舞いを申し上げます。